

# 市設建築物におけるファシリティマネジメントの推進 —令和2年度における取組について—

【概要版】

「大阪市公共施設マネジメント基本方針」（平成27年12月）に基づく取組の推進

## 【令和元年度における取組の主な成果】

### ■再編整備の推進

- ・複合化・多機能化や空きスペースの用途転用などの再編整備の推進（計画を含む）

大阪市立高等学校の再編整備  
（桜和高等学校）

南高等学校・西高等学校・扇町総合高等学校の3校を再編整備し、現扇町総合高等学校校地において、普通科系高等学校「桜和（おうわ）高等学校」開校

### ■長寿命化の推進

- ・適切な点検に基づく、修繕・更新の確実な実施に向けた現状把握の更なる強化や、施設の特性に応じた予防保全の取組の実施による長寿命化の推進
- ・施設の安全確保に向け、災害対策施設等の耐震化や特定天井脱落対策の取組の推進

- ・一般施設（学校及び市営住宅を除く一般会計施設）の施設カルテ（原則延床面積が500㎡以上の施設が対象）について、情報更新等を行い、適切な保全の取組に活用（630施設（令和2年4月時点））
- ・一般施設にかかる個別施設計画（全92計画）を運用
- ・災害対策施設等の耐震化について、3棟で耐震改修等を実施
- ・特定天井脱落対策について、スポーツ施設など10施設で工事を実施

### ■省エネルギー化の推進

- ・温室効果ガスや維持管理費削減の観点から、市設建築物における省エネルギー化を推進

- ・中央図書館外16施設で省エネルギー改修工事を実施（令和3年度よりESCOサービス開始）
- ・一般施設におけるエネルギー消費量を平成27年度比21.4%削減

## 【今後の主な取組】

### 再編整備の推進

全庁的な視点による効率的な施設整備や、施設の有効活用、市民ニーズに応じた施設配置を進める  
●空き施設等の活用の取組 ●施設整備計画書によるチェックシステムの実施

### 長寿命化の推進

予防保全型の維持管理を推進し、施設をできるだけ長く活用する  
●施設カルテの運用 ●個別施設計画の運用  
●予防保全に係る評価支援の実施 ●市設建築物の耐震化

### 省エネルギー化の推進

運用コストの削減のため、さらなる省エネルギー化を進める  
●設備機器の運用改善の実施 ●民間事業者のノウハウの活用